

租税教育だより



親子ふれあい教室 in 信州まつもと空港

第10号

長野県租税教育推進協議会



「租税教育だより」によせて

長野県租税教育推進協議会長
長野県教育長 山口利幸

平素、当協議会の事業につきまして格別のご理解とご協力をいただき、ありがとうございますことに対して、厚くお礼申し上げます。

当協議会は、平成五年五月に、租税教育の推進と充実を図ることを目的に設立されましたが、以来、所期の目的を達成すべく、県内の教育関係機関や税務関係機関・団体が一体となつて、様々な事業に取り組んでまいりました。

その中において、当協議会の事業の柱の一つとしてあげられるものは、社会科副教材「くらしと税金」の作成です。この副教材は、税金の仕組みやその使い道についてわかりやすく解説したのですが、本年度も県内の小学校六年生全員を対象に配付し、学校での授業や租税教室等で広く活用していただきました。

用され、正しい税知識がより一層普及していくことを期待する次第です。

もう一つの事業の柱としては、「親子ふれあい教室」の開催があげられます。今年度は、会場を諏訪湖周辺から信州まつもと空港周辺に移しての開催となりましたが、県内各地から大勢の小学生とその保護者にご参加いただき、「税金教室」や「空港見学」を通じて、楽しみながら税の大切さを学んでいただきました。

また、こうした事業の他にも、国・県・市町村及び関係団体の租税教育担当職員を対象とした「租税教育担当者研修会」の開催や「税に関する標語・作文の作品集」の発行など、税への理解をより一層深めていただく活動に取り組んでいます。

近時、国、地方を通じた行財政改革が行われている中、税に対する関心が高まっています。このような状況において、これからの時代を担う子どもたちが税の意義や役割に対する

正しい知識を持ち、理解を深めることはとても重要です。そのため、租税教育の果たすべき役割は以前にも増して大きなものになっていきます。

租税教育に携わる関係者の皆様に、当協議会の活動状況や租税教育の現状をご紹介します。この「租税教育だより」は、平成十一年に第一号を発行して以来、号を重ねて第十号を迎えましたが、このたよりが、租税教育に対する意識高揚や今後の更なる租税教育の充実に向けた取り組みに活かされることを願っています。

今後とも、納税の意義、役割をわかりやすく伝える副教材づくり等を通じて、子どもたちの税に対する学習を側面から支援してまいりたいと考えておりますので、皆様方の一層のご協力をお願い申し上げます。

租税教育推進協議会の活動

長野県租税教育推進協議会は、山口県教育長を会長に、県小学校長会長、県中学校長会長、県高等学校長会長、県特別支援学校校長会長、県私立中等高等学校協会会長、県市町村教育委員会連絡協議会長、県総務部長、県市長会長、県町村会会長、県納税貯蓄組合連合会会長、県東信越税理士会長野県支部連合会会長、県法人会連合会会長、県東信越国税局国税広報広聴室長、長野税務署長で構成されています。

協議会では、児童・生徒および社会人に対する租税教育を推進するために、次のような事業を行っています。

- ① 小学生向け租税教育用副教材「くらしと税金」の作成。
- ② 小学生を対象とした体験租税教室「親子ふれあい教室」の開催。
- ③ 学校、公民館等での租税教室の開催支援。
- ④ 税に関する作文・標語の募集活動の支援。
- ⑤ 租税教育用ビデオやCD-ROMの作成。
- ⑥ 「租税教育だより」の発行。

県内各地から、租税教育に関するたよりが寄せられました。



未来の納税者から

(税理士会長長野支部)

長野市の下水鮑小学校で税理士が講師となって租税教室を開催しました。

「税金の大切さが分かりました」という手紙(写真)を児童の皆さんからいただき、講師の税理士も大感激でした。

授業の様子はNBS長野放送の情報番組で紹介され、未来の納税者の輝いた瞳が印象的でした。



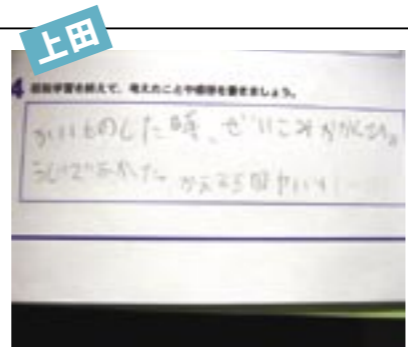
e-Tax に挑戦!

(穂高商業高等学校)

安曇野市の穂高商業高等学校の生徒が「税務会計」学習の集大成とするため松本税務署を訪れ、実際の申告手続きを学ぶ税務実習に挑みました。

税務署の仕事や税法の説明、署内見学に続き、パソコンを使った申告書の作成や「e-Tax」システムを体験、税金に対する知識や実務能力を養いました。

紹介します! 各地の租税教育 - Part 1 -



「かえる王国」やバイ

(上田税務署)

税務署では申込みがあった学校で租税教室を行います。小学生の租税教室は内容に馴染みやすいように興味を惹きやすいような税金のクイズや、税金のない世界を蛙のキャラクターで擬似的に表現した内容のビデオを使用します。時間の最後に租税教室の感想等を書いてもらうのですが、とてもユニークな感想や意見が寄せられます。



税金ってわかるかな?

(売木村租税教育推進協議会)

売木村租税教育推進協議会総会において、売木小中学校から応募のあった税金に関するポスターや標語についての表彰が行われました。その後、小学4年生から中学3年生を対象に租税教室を開催しました。児童・生徒は、税金に関する話に熱心に耳を傾け、質問にも、元気良く手を挙げて答えてくれました。



7割が実施してます

(諏訪税務署管内の租税教育推進協議会)

国・県・市町村の職員、税理士が、地域の資料、ビデオなどを活用し、諏訪税務署管内の7割の小・中学校で租税教室を開催しました。

児童・生徒は、税金の種類や使い道、大切さを学び、少子高齢化社会や今後の税金のあり方について、理解を深めました。

親子ふれあい教室 IN 信州まつもと空港

主催 長野県租税教育推進協議会



税金クイズ、三択です。



親子で町づくり…住み良い町ってどんな町かな

*** 親子ふれあい教室 とは? ***

「税金ってなぜ必要なの?」…この答えを税金クイズやアニメビデオにより参加者全員で楽しみながら考えます。また、公共施設の見学を通じて、税金の使われ方を学びます。15回目となる今回は、会場を「信州まつもと空港」に移して、県内各地から5台のバスで小学4～6年生の親子164人が参加しました。



このヘリ、何万円…?



5色の塗装には願いが込められています。

消防防災ヘリ「アルプス」の見学



空港、楽しかったです!

地元テレビの取材



信州スカイパークで昼食

租税教育に想う

—親子ふれあい教室に参画して—

関東信越税理士会長野県支部連合会

広報部長 堀越倫世

「町づくり、すごく楽しかったよ!」「また、来年も参加するからね!」平成十九年十月六日、松本の一日を親子で過ごした子供たちの帰るとき表情は、活き活きと輝いていました。

長野県租税教育推進協議会主催の租税教育「親子ふれあい教室」に、長野県連税理士会が初めて参画しました。長野県内の小学生四、六年生を対象に毎年開催され、今回で十五回目を数える記念すべき催しでした。

当日は、七十組一六四人の親子が参加。松本市今井体育館にて長野県税務署の川上副署長のご挨拶で税金教室が開始です。

子供を対象にした税金クイズ(担当は税務署)に始まり「マリンとヤマト 不思議な日曜日」のビデオ上映。後半、親子で話し合いながら、学校やごみ処理場、公園などの施設のシールを台紙に貼り町づくりを通して税金の使い方を考えるコーナーを税理士会が担当しました。

大人もつい力が入ってしまったり、「町づくり」は面白く、体育館一杯にぎやかな声が響き渡りました。スタッフの税理士も親子の中に入り込み、一緒になってシール貼りの相談にのったり、中には、保護者と話し込む姿もありました。

講師を担当した二人の税理士の掛け合いが楽しく、子供たちにもいろいろな質問をしながら、シール貼りがお遊びに終わることなく、税金の大切さや税金を有効に活用するには・・・等々考えさせながら話を発展させました。

税理士会担当部門終了後、クイズの成績優秀者に景品を渡して表彰し、午前の部は終了です。秋晴れの気持ちのいい日になりました。まつもと空港の見える信州スカイパークに移動しての楽しい昼食後、税金が投入されている施設である「まつもと空港」を見学しました。一般客が入れないところまで見学ができ、ことに、長野県警の救助ヘリコプター「やまびこ」に乗車でき

たことは感激。また、長野県消防防災航空センターの消防防災ヘリコプター「アルプス」は、五色に彩色されており、ヘリコプターにこめられた願いもお聞きし新発見でした。参加者が帰りのバスから降車するころは、すっかり暗くなっていました。子供たちの満足そうな表情を見て、この日の一人ひとりの小さな力が「親子のふれあい」を深め「税金」を正しく理解するきっかけになったと思えました。

「教育」とは、教えるだけでなく教わることも多い。「教育」とは、後回しにするのではなく「今日行く(教育)」である。つまり、気がついたらすぐに行動する。そうした精神で、今後も税理士会として租税教育に携わっていくことが大切だと思っております。

最後に、税金クイズ・・・どのくらいできるかな?

問題1 次の三つのうち、救急車を呼ぶと有料の国は?

- ① 日本 ② 韓国 ③ アメリカ

問題2 長野県の税金の使いみちで一番多いのは?

- ① 教育 ② 公共事業 ③ 警察

消防防災ヘリコプター「アルプス」の塗装について

5色のカラー(右ページ写真)は長野県オリジナルのもので、消防防災への願いが込められています。

赤は消防を、青は澄み切った空を、緑は信州の自然を、オレンジは長野県のシンボルカラーを、そして白はアルプス連峰の雪の色をイメージしています。

(長野県消防防災航空隊の説明より)

税金クイズの正解

問題1 ③ アメリカ
他にも、フランス、ドイツ、スペイン、中国、オーストラリアなどの国が有料です。

問題2 ① 教育
平成20年度長野県予算では、教育費が2,006億円で全体の24.1%です。

平成19年度 「税に関する中学生の標語」 入選作品

長野県租税教育推進協議会長賞

見回すと 税のすべてが 生きている

長野市立篠ノ井東中学校 三年 竹内美穂

あなたの税 輝く未来の 架け橋に

安曇野市立明科中学校 二年 堀ノ内美希

納税で 支えて築こう 明るい未来

千曲市立戸倉上山田中学校 三年 村山由香里

税金は 「国」という木の 栄養素

飯田市立高陵中学校 三年 篠田勇介

税金が 子供の教育 支えてる

岡谷市立岡谷西部中学校 二年 味澤英一

税金を 納めて未来の 担い手に

宮田村立宮田中学校 三年 浦野和樹

税金で 豊かな社会 明るい未来

山ノ内町立山ノ内中学校 三年 中山由美恵

税金で 一人一人が 助け合う

小谷村立小谷中学校 二年 安藤青空

税金に 感謝の気持ち 忘れない

軽井沢町立軽井沢中学校 二年 土屋光岐

おさめよう 笑顔を作る 税金を

上松町立上松中学校 二年 藤原章裕



租税教育推進校として表彰 (池田町立高瀬中学校)

11月14日、池田町立高瀬中学校が租税教育推進校として大町税務署長から表彰されました。当日は高津文宏学校長が納税表彰式に出席し、湯澤署長から感謝状と記念品を受け取りました。大町税務署管内では約10年ぶりとのこと。各学校の租税教育に対する基盤が整備されていると感じました。



風になびく標語 (信濃中野税務署)

税を考える週間期間中、「税に関する中学生の標語」の優秀作品が桃太郎旗となり、税務署及び市町村役場等に掲出されました。これは、国税モニター友の会が主催作成したものであり、風になびくたくさんの標語が多くの人々の目にとまりました。



正解は... 3番です!! (伊那市内の中学校)

「(消費税って)そんなに集まるんだあ」生徒の間からおこるどよめき。8月6日、伊那税務署では中学生を対象とした租税教室を開催し、市内各中学校から40名の生徒が参加しました。税務署の総務課長から税金クイズが出題され、生徒たちは周りの仲間と話し合いながら税金について学んでいました。

紹介します! 各地の租税教育 - Part 2 -



小学生から税の啓発?! (木曾税務署)

「税に関するポスター」に多くの小学校から応募があり、その作品も納税道義を良く理解しており、大人顔負けです。表彰式において、優秀作品が町長などから表彰され、未来の納税者も緊張していましたが、表彰式後は満面の笑みを浮かべて喜んでいました。なお、表彰式の様子が地元ケーブルテレビで放映され、多くの方々から賞賛されました。



職場体験学習で 確定申告書作成 (小諸市立芦原中学校)

小諸市立芦原中学校の生徒が、7月30、31日の2日間、職場体験学習で佐久税務署を訪れました。「確定申告書等作成コーナー」を利用して、模擬で確定申告書を作成してもらおうと、「手書きだと思っていただけ、パソコンを使って作成するから覚えやすかった」と今時の中学生ならではの感想をいただきました。

有識者の選考による優秀作品

立松和平氏 選

「税に関する中学生の標語」平成十九年度優秀作品

選評

「税に関する中学生の標語」は、関東信越国税局独自の施策として実施しております。選考された国税局長優秀作品の中から、有識者による優秀作品が選考され、当協議会管内からは、作家の立松和平先生の選考により、豊丘村立豊丘中学校原梓さんの作品が選考されました。多数の応募にご協力いただきました先生方をはじめ関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

立松和平氏 さん

豊丘村立豊丘中学校 原梓さん

「風になびく」

税金は、国という木の栄養素

税金が、子供の教育を支えてる

納税で、支えて築こう、明るい未来

税金を、納めて未来の担い手に

税金で、豊かな社会、明るい未来

税金で、一人一人が助け合う

税金に、感謝の気持ち、忘れない

おさめよう、笑顔を作る、税金を

なお、「平成十九年度 税に関する作文・標語」入選作品集を作成し、各学校に配付させていただきます。

参加者
募集

平成20年度 租税教育セミナー開催

主催：関東信越国税局

租税教育セミナーとは

租税教育に携わる皆様に、教育現場における租税教育の実践事例や税・財政等に関する最新情報などを提供することによって、学校教育における租税教育の一層の充実を図っていただくことを目的に開催しているものです。

◆ 国税局幹部職員講話

税・財政等についての最新情報を国税局幹部が提供いたします。

◆ 租税教育実践報告〈教諭からの報告〉

学校教育で租税教育に取り組んでいる先生から実践報告をいただきます。

◆ 教養講話 講師：作家 立松和平先生

● 8月6日(水)

● 長野県自治会館で開催

● 参加無料

● お問い合わせは

長野税務署 税務広報広聴官

TEL 026-234-0116

租税教室のご案内

☆租税教育推進協議会では、講師を学校に派遣して、「税の使い道」「税の役割」「税の必要性」等について、ビデオ教材などを使用して、分かりやすくお話をさせていただいております。

☆実施に当たっては、先生方と開催内容、開催場所、開催時間について打合せを行い、できるだけご要望にお答えするようにしています。

☆講師の派遣に関する費用は一切かかりません。

中学生用

若いのに愚痴っばい会社員。その彼が「税金なんてなくなってしまえばいいんだ」と捨てぜりふを吐いた瞬間から、彼をとりまく世界は一変する。彼が見た世界とは一体？



租税教育用ビデオ例

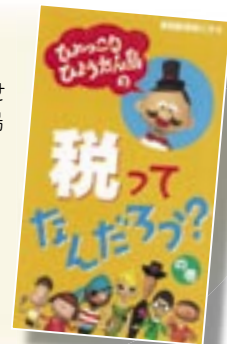
小学生用

大地の妖精コッピーとクッピーを助けたマリンとヤマト。「何でも願いをかなえよう！」妖精の言葉に2人が考えたことは…？毎日の暮らしのなかで税がどのようなところに使われているかを学んでいく。



高校生用

財政難に頭を悩ませているひょうたん島のドン・ガバチョ。税の意義や役割、今後の課題をひょうたん島で繰り広げられるドラマと解説を見ながらみんなで考えていきましょう。



◆ 講師の派遣、租税教育に関する お問い合わせ・お申し込みは…

〈最寄りの税務署 総務課

または 長野・松本の税務広報広聴官へ〉

長野税務署 026(234)0111	松本税務署 0263(32)2790
上田税務署 0268(22)1234	飯田税務署 0265(22)1165
諏訪税務署 0266(52)1390	伊那税務署 0265(72)2171
信濃中野税務署 0269(22)3151	大町税務署 0261(22)0410
佐久税務署 0267(67)3460	木曾税務署 0264(22)2024

〈長野県総務部税務課 または 最寄りの地方事務所税務課へ〉

長野県総務部税務課 026(235)7046

北信地方事務所 0269(22)3111	長野地方事務所 026(233)5151
上小地方事務所 0268(23)1260	佐久地方事務所 0267(63)3111
北安曇地方事務所 0261(22)5111	松本地方事務所 0263(40)1902
諏訪地方事務所 0266(53)6000	上伊那地方事務所 0265(78)2111
木曾地方事務所 0264(24)2211	下伊那地方事務所 0265(23)1111